

伊賀市庁舎

IGA CITY HALL

2019年1月開庁



伊賀市財務部管財課

〒518-8501 三重県伊賀市四十九町3184番地
TEL 0595-22-9610 FAX 0595-24-2440

伊賀市庁舎概要

所在地	伊賀市四十九町3184番地	工期	2017年3月～2018年11月
敷地面積	17,104.5㎡	建設費	5,137,595,640円
延べ面積	14,288.7㎡	設計	(株)日建設計名古屋オフィス
構造	鉄骨造(免震構造 CFT構造)	施工	鴻池・山一特定建設工事共同企業体
階数	地上5階(GL+25.0m)		

伊賀市庁舎の基本理念

- 1 市民に開かれた、誰もが使いやすい庁舎
- 2 市民の安全・安心な暮らしを支える防災拠点となる庁舎
- 3 伊賀市の歴史性や文化性、市民の誇りや愛着を受け継いでいく庁舎
- 4 社会情勢の変化に対応できる、長寿命で柔軟性の高い庁舎
- 5 環境にやさしい庁舎

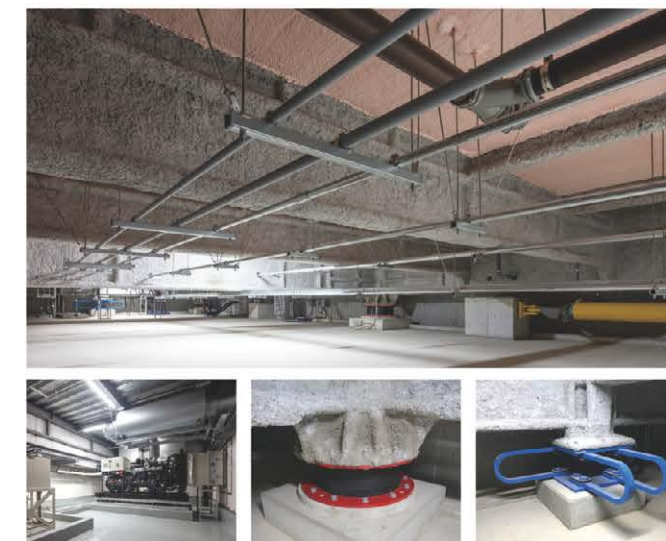


利用しやすい分かりやすい庁舎

1階から4階まで建物中央に吹き抜けを設け、来庁者が庁舎内を一望できる配置が分かりやすい庁舎です。また市民利用の多い窓口を1・2階に集約しています。

質実剛健な庁舎

面積縮減、シンプルな形状でコストに配慮し、長寿命の建物としました。外周全てに大型のひさしを設け、日射調整、メンテナンス通路として使用します。建物中央の吹抜けは換気を促す環境装置の役割を併せ持っています。



防災指令機能を維持する庁舎

地震時に建物の揺れを吸収する免震構造を採用し、建物被害を最小限にします。また、万が一ライフラインが途絶えても、自家発電機による電力供給や、水備蓄なども備え、災害復旧活動が継続できる庁舎としています。



エレベーター、エスカレーター
3基のエレベーターを設置しました。窓口を集約した1,2階にはエスカレーターも設置しました。



市民スペース
1階エントランスに市民スペースを設けました。休憩コーナーや市民ギャラリーなどにご利用いただけます。



ユニバーサルレイアウト
執務室のデスクは、規格を統一し大型の共用デスクとすることで、組織変更などの際でもレイアウトの変更を行わないため、コスト削減が図れます。



地元産木材を使用
一階エントランスの天井や吹抜け周りなどに、みえ森と緑の県民税を活用して伊賀市産木材を使用しました。



みんなのトイレ、ベビー休憩室
だれもが使用しやすいように、多目的ボード、子ども用便器、オストメイト対応流しなどを設置しています。1階にはベビー休憩室もあります。



芭蕉さんの真筆を用いた看板
庁舎北側と南側駐車場入口に松尾芭蕉の書簡より転載した文字を使った看板を設置しています。芭蕉生誕の地を広くアピールします。



議場
内装に伊賀市産木材を使用しています。傍聴席は50席設けています。



天井ボードのない執務室
執務室の天井は、ボードを張らない直天井仕上げです。コスト縮減とメンテナンス性を向上させています。



相談スペース
相談者のプライバシーに配慮し、間仕切りタイプのカウンターや個室の相談室を設けました。



LED照明
全館LED照明とし、明るさセンサー、人感センサーの設置によりムダな消費電力を削減します。